

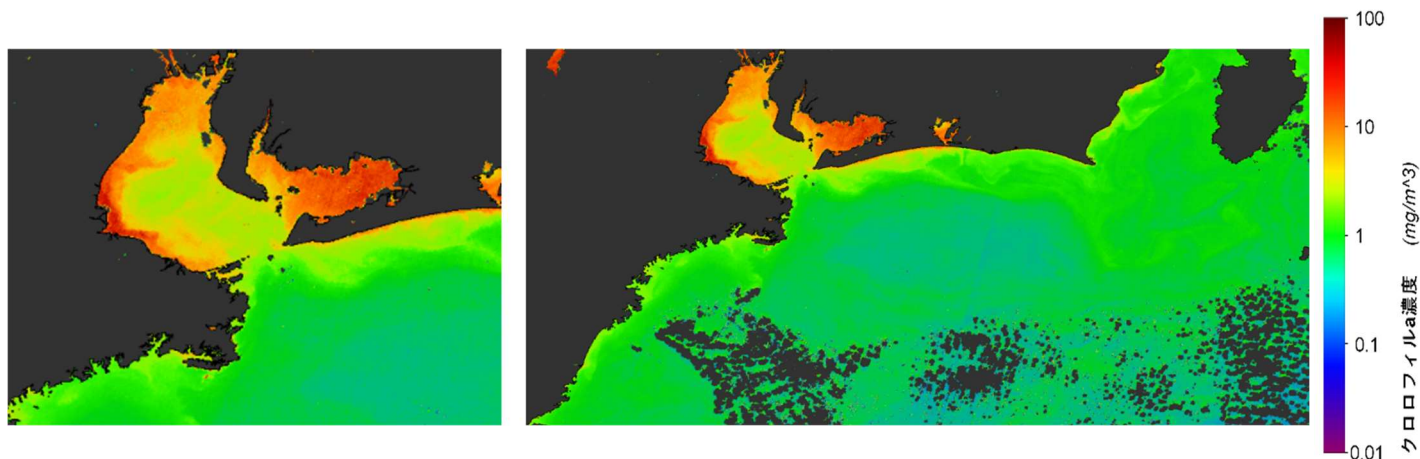
海況速報（クロロフィル a 濃度分布）

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

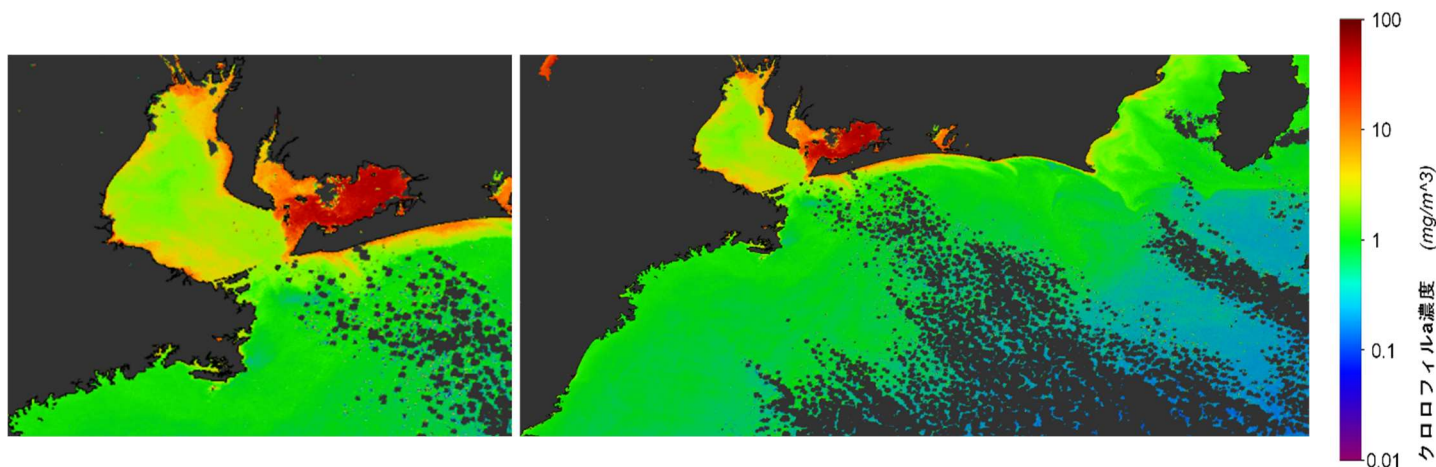
令和5年1月4日

12月28日の衛星画像をみると、クロロフィル a 濃度は伊勢湾の三重県側の沿岸部と三河湾の湾奥（渥美湾）で高くなっています。また、前回（12月20日）と比較すると、伊勢湾は全体的に高くなっていますが、三河湾（渥美湾）はやや低くなっている模様です。

しきさいによるクロロフィル a 濃度分布（12月28日）



しきさいによるクロロフィル a 濃度分布（12月20日）



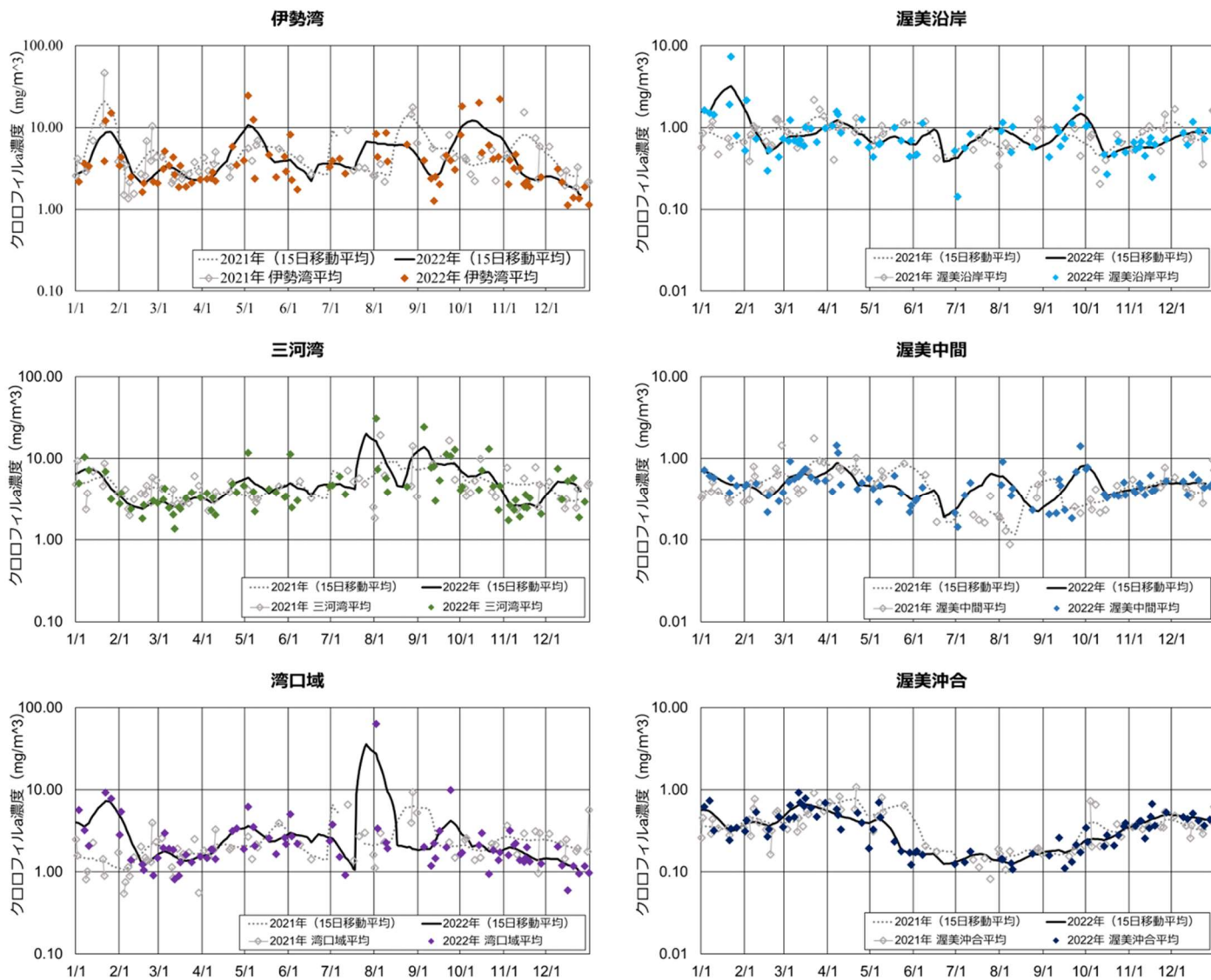
※宇宙航空研究開発機構（JAXA）提供の SGLI 画像を使用

※画像データによるクロロフィル a 濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。

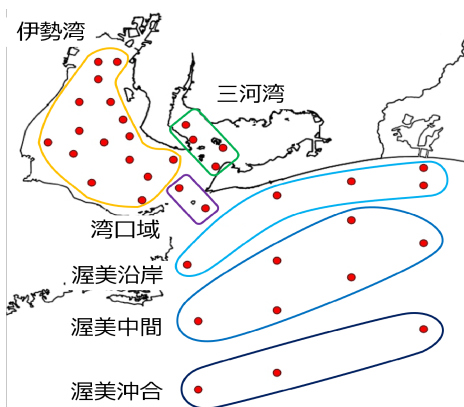
また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがあるため、目安としてご利用ください。

クロロフィル a 濃度の変動

クロロフィル a 濃度は、伊勢湾と湾口域で 10 月頃から減少傾向となっています。三河湾も 10 月中旬から減少傾向でしたが、12 月に入って上昇傾向に転じています。渥美沿岸、中間及び沖合域では秋頃から緩やかな増加傾向で推移しています。



観測衛星「しきさい」に搭載された SGLI センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています (令和 4 年 12 月 31 日までのデータ)



モニタリング地点